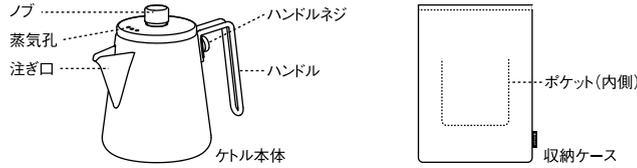


取扱説明書 Ver 1.00 CS-115 フィールドバリスタ ケトル

この度は、スノーピーク製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、コーヒーケトルです。安全にご使用いただくためにも下記の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際には直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店様もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

セット内容 (各部の名称)



スペック

- 材質:ステンレス、プラスチック、天然木
- 本体サイズ:210×130×180(h)mm
- 収納サイズ:155×130×180(h)mm
- 容量:1.0L
- 重量:540g

取扱上の注意 ご使用の前によく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

⚠警告 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。

- 本製品はコーヒーケトルです。お湯を沸かす、お湯や水を注ぐ以外の目的には使用しないでください。
- 空焚きは絶対にしないでください。火災や火傷及び製品破損の原因になります。
- 使用中や使用後しばらくはケトルが高熱になっています。火傷の恐れがありますので十分に注意してください。特に幼児が触れて大事故にならないように注意してください。
- 使用中や使用後しばらくはケトル全体が高熱になり火傷の恐れがあります。素手では触れず、必ずファイヤーサイドグローブ等の鍋つかみを着用してお使いください。

⚠注意 ケガや本体破損、物品破損として拡大被害の原因となる行為を示します。

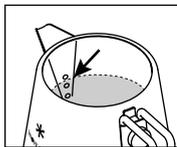
- 初めてお使いになる際は、工程上の油分等が残っていることがありますので、ご使用になる前に中性洗剤と柔らかいスポンジ等でよく洗ってください。
- 滴水状態で使用しないでください。沸騰すると吹きこぼれやすくなります。
- 炎がケトルの底面よりも大きくならないように火力を調節してください。ケトルのハンドルが熱くなり火傷の原因となります。
- 蓋をケトル本体の縁に引っ掛けた状態で加熱しないでください。蓋の変形やノブの焼けの原因となります。
- 沸騰したお湯を注ぐ際に、不意にお湯が注ぎ口の先端より跳ね出ることがあります。注ぐ際はご注意ください。
- 焚火や炭火で使用する場合は、炭火の熱や薪の炎が遠火になるように火力を調節してください。本製品が過度に熱くなり火傷の原因となります。また、蓋の上に薪や炭を乗せないでください。破損の原因となります。
- 熱したケトルに冷水をかけるなどして急激な温度変化を与えたり、強い衝撃を与えないでください。火傷やケトルの変形の原因となります。
- ストーブの上で使用する際は必ずストーブの取扱説明書をよく読んでご使用ください。また、使用時は細心の注意をはらってください。
- 落としたり転倒させないように十分注意してご使用ください。
- ハンドルネジをハンドルより取り外さないでください。ネジの紛失の原因となります。
- IHコンロ、IHヒーターでは熱し辛い構造になっています。IHを使用すると極端に加熱時間が延びる可能性があります。
- 本製品には細かいパーツや鋭利な箇所があります。乳幼児の手の届く場所には置かないでください。
- ハンドルは収納ケースの内ポケットに入れるか、袋に入った状態で本体の中に入れてください。直接本体の中に入れるとサビや本体の変形等の原因となります。

使用方法

- ① 収納ケースからケトルを取り出しハンドルを取り付けてください。ハンドルネジをケトル背面の穴にねじ込み、時計回転方向にネジが止まるまで回してください。使用中のネジの外れ、本体のぐらつきを防止するため、ネジは若干きつく締めてください。
※ハンドルネジは穴にまっすぐねじ込んでください。ねじが損傷し、付け外しができなくなります。



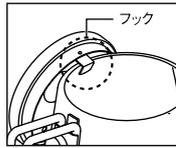
- ② 蓋を取り外しケトルの中に水を注いでください。本製品の指定の容量は1Lです。それ以上の水を入れて加熱すると、沸騰した際に吹きこぼれやすくなります。
※下から2番目と3番目の穴の中間が1Lの目安になります。



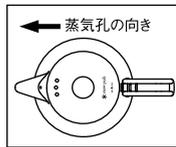
- ③ バーナー等の熱源の上に置き加熱してください。

- ④ お湯が沸騰したら速やかに加熱を止めてください。お湯が沸騰している状態で放置しないでください。

- 【早くお湯を冷ますために】
蓋を取り外すことで、お湯を通常より早く冷やすことができます。取り外した蓋はフックでケトル本体の縁に引っ掛けてください。
※蓋を本体に引っ掛けたままお湯を注がないでください。



- ⑤ 蒸気孔が注ぎ口の方向にあることを確認してからお湯を注いでください。使用中や使用後しばらくはハンドルも含めケトル全体が高熱になり火傷の恐れがあります。必ずファイヤーサイドグローブ等の鍋つかみを着用して持ってください。

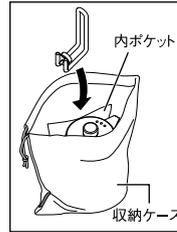


収納方法

- ① 使用後、ケトルが十分に冷めていることを確認し、お湯が残った場合はお湯を捨ててください。
※ケトルに付着した水分はふき取り、乾燥させてください。



- ② ハンドルネジを反時計回転方向に回しハンドルを取り外してください。
※ハンドルネジをハンドルから取り外さないよう注意してください。

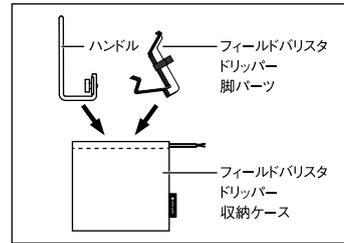


- ③ ケトルを収納ケースに入れてください。取り外したハンドルは収納ケースの内ポケットに入れてください。

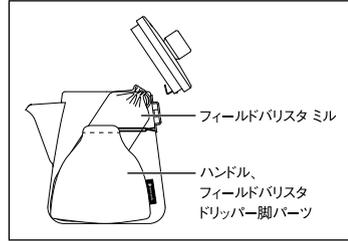
フィールドバリスタ ミルとフィールドバリスタ ドリッパーの収納方法

本製品には別売のフィールドバリスタ ミルとフィールドバリスタ ドリッパーを収納することができます。収納方法は以下の手順を参照してください。

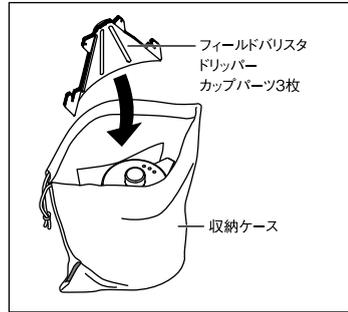
- ① 図の様にドリッパーの収納ケースにケトルのハンドルとドリッパーの脚パーツを入れてください。



- ② 収納ケースに入れたミルとドリッパーの収納ケースに入れたハンドルとドリッパーの脚パーツをケトルの中に入れてください。



- ③ フィールドバリスタドリッパーのカップパーツを重ねてケトルの収納ケースの内ポケットに図の様にしてください。



メンテナンス方法

- 洗う際は金属たわしや磨き粉等を使用しないでください。表面を傷つける原因となります。
- 使用後はよく洗って水分を拭き取り風通しの良い日陰でよく乾燥させてください。
- 収納ケースに入れ、湿気のない乾燥した場所で保管してください。
- 乾燥させる際、蓋のフックに荷重がかからないようご注意ください。荷重によりフックが変形すると本体に引っ掛けることができなくなったり、落下などの思わぬ事故の要因となります。

品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期していますが、万一不備点がございましたら、お買い求めいただいた販売店様もしくは弊社または各製品に記載された連絡先にご相談ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適切な価格で修理させていただきます。修理、交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は修理できない場合もありますので予めご了承ください。

1. 素材の経年劣化による損害など商品の寿命 / 2. 改造および粗雑な取扱いによる故障 / 3. 取扱説明書で禁止されている取扱いによる故障 / 4. 不測の事故による商品の故障 / 5. その他製造上の欠陥以外による製品の故障 / 6. ゴミやさびによる故障 / 7. 分解したことによる不具合の発生または破損 / 8. 落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合 / 9. 摩滅によるパーツの変化及びそれによる故障 / 10. 他社製品との組み合わせによる故障

修理について

- 製品の改造は絶対にしないでください。機能や強度が低下します。改造品の修理はお受けできません。
- 本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。
- 修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ、汚れをきれいに落としてください。
- 修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。
 1. 補償対象の場合:往復運賃並びに修理費は、弊社にて負担いたします。
 2. 補償対象以外の場合:往復運賃並びに修理費は、お客様のご負担とさせていただきます。